

# 患者の皆様へ

令和4年2月1日  
婦人科

現在、婦人科では、「本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2015年から2017年に子宮体癌の治療として腹腔鏡手術を受けた患者様の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

**1. 研究課題名** 「本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査」

**2. 研究の意義・目的** 「子宮体癌に対して行われた腹腔鏡手術やロボット支援手術など低侵襲手術の手術合併症、術後再発の有無などを全国的に調査し、子宮体癌に対する低侵襲手術の有効性を明らかにすることを目的とします。」

## 3. 研究の方法

診療録に記載されている術式の詳細（卵管の閉鎖処置の有無、子宮把持器具の開の方法など）、術前診断（組織病理、臨床進行期など）、術後補助療法の有無、摘出物病理結果、再発の有無に関する情報を収集させていただきます。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

## 5. 外部への試料・情報の提供

収集したデータは、どの患者さんのものかわからないように匿名化した状態で、本研究の主研究機関である東海大学産婦人科に情報を提供させていただきます。

## 6. 研究組織

研究責任者：東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田浩

研究事務局：東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 教授 三上幹男  
本学研究責任者：千葉大学大学院医学研究院生殖医学 講師 石川博士

## 7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院婦人科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院婦人科

医師 石川博士

043 (222) 7171 内線6894

**研究代表機関** : 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学

**研究代表者** : 吉田浩